

# チケット発売情報

12月17日(月)19:00 **ネオ・クラシック パベラカストラート チョン・セフン**  
 福岡シンフォニーホール 観 料 ¥5,000(全席自由)  
 パベラカストラートの最高峰 チョン・セフン待望の日本初公演!  
 曲目/ミュージカル「オペラ座の怪人」より  
 クリスマスソング 他 (Pコード:272-961)

12月18日(火)12:00 **アクロス・ランチタイムコンサート vol.9 中国楽器六重奏～南京の若き精鋭たち～**  
 福岡シンフォニーホール 観 料 ¥1,000(全席自由)  
 出演/南京中国民族楽器六重奏団  
 任潔(箏)、陳靜(二胡)、王璇(揚琴)、賈奥(竹笛)、  
 張鈺(笙)、董瑩(琵琶)  
 曲目/さくら、江南の春 他 (Pコード:258-729)

12月19日(水)19:00 **アクロス・クリスマスコンサート 2007 アマデウス室内オーケストラ with 天満敦子**  
 福岡シンフォニーホール  
 観 料 S:¥5,000 Sペア券:¥9,000 A:¥4,000 (学生各席¥1,000引き)  
 音楽監督・指揮/アグニエシュカ・ドゥツマル ヴァイオリン/天満敦子  
 曲目/グリーグ:ホルベルク組曲 ボルムベスク:望郷のバラード 他 (Pコード:253-563)

12月20日(木)19:00 **ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル(豪華版)**  
 福岡シンフォニーホール  
 観 料 S:¥8,000 A:¥6,000 B:¥5,000  
 ドイツ・ピアノ界の巨匠によるベートーヴェン4大ピアノ・ソナタ!  
 曲目/ピアノ・ソナタ 第8番「悲愴」・第14番「月光」・第17番「テンペスト」・第23番「熱情」  
 (Pコード:270-350)

2008年 1月6日(日)15:00 **九州交響楽団 ニューイヤーコンサート2008**  
 福岡シンフォニーホール  
 観 料 A:¥4,000 B:¥3,000 学生席:¥1,500(全席指定)  
 指揮/大町陽一郎 テノール/成田勝美  
 曲目/ヨハン・シュトラウスⅡ:喜歌劇「こもり」序曲  
 スッペ:行進曲「おお、我がオーストリア」 他 (Pコード:274-179)

2008年 1月27日(日)15:00 **アクロス現代日本のオーケストラ「読売日響名曲シリーズ」**  
 福岡シンフォニーホール  
 観 料 S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 C:¥3,000 学生席:¥1,500  
 指揮/梅田俊明 ヴァイオリン/岡崎慶輔  
 曲目/ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 他 (Pコード:266-858)

2008年 2月2日(土)14:00 **ロジャー・ノリントン指揮シュトゥットガルト放送交響楽団**  
 福岡シンフォニーホール  
 観 料 GS:¥13,000 S:¥11,000 A:¥9,000 てれび一席:¥4,000  
 深き森に宿る、荘厳なる響き...  
 指揮/ロジャー・ノリントン ヴァイオリン/ジャンヌ・ヤンセン  
 曲目/メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 小短調  
 ベートーヴェン:交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」 (Pコード:268-075)

2008年 2月6日(水)19:00 **バシュメット&モスクワ・ソロイスト合奏団**  
 福岡シンフォニーホール  
 観 料 S:¥9,000 A:¥7,500 B:¥6,000 学生席:¥3,000  
 指揮&ヴィオラ/ユーリー・バシュメット ヴァイオリン/諏訪内晶子  
 曲目/モーツァルト:ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 他 (Pコード:261-359)



「アクロス友の会」は、(財)アクロス福岡主催のコンサートを楽しみながら応援していただく皆さまの友の会です。福岡シンフォニーホールを中心に行う音楽・舞台芸術などの公演をいち早くお知らせするとともに、お得な特典をご用意して、皆さまのご入会をお待ちしております。

**<会員の種類と会費>**  
 個人会員...個人でお申し込みいただけます。  
 ファミリー会員...個人会員と同時に、そのご家族やお友達がお申し込みいただいた場合です。  
 ユース会員...学生・又は未成年者の方で入会する会員とします。

会員区分	年会費(税込)	三年会費(税込) ※3カ年分の会費一括払い
個人会員	3,000円	8,000円
ファミリー会員	1,500円	4,000円
ユース会員	1,000円	—

財団法人アクロス福岡 友の会係  
 TEL092-725-9112/FAX092-725-9102  
 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号(アクロス福岡西館2F)

## アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112

音楽や演劇、スポーツ等、各種イベントのチケット購入にぜひご利用ください。  
 アクロス友の会のご用もこちらへどうぞ!

営業時間:10:00~18:00  
 休館日:年末年始 アクロス福岡西館2F(文化観光情報ひろば内)



### <会員特典>

- 特典 1** チケットの優先購入ができます。財団が主催、又は指定する公演のチケットが一般発売日の2日前から購入・予約できます。
- 特典 2** チケットの割引サービスが受けられます。財団が主催、又は指定する公演のチケットが「会員割引価格」で購入できます。
- 特典 3** シニア会員(満70歳以上の方)は、さらにお得です。満70歳以上の会員は、さらにお得な価格でチケットをお求めいただけます。(入会時に証明できるものをご提示下さい。)
- 特典 4** アクロス福岡の情報誌等をお届けします。主催公演の速報、情報誌等をお届けします。(ファミリー会員、ユース会員は除きます。)
- 特典 5** 協賛店で割引サービスなどが受けられます。会員証の提示により、協賛店での割引サービスなどをご利用いただけます。

### お問い合わせ

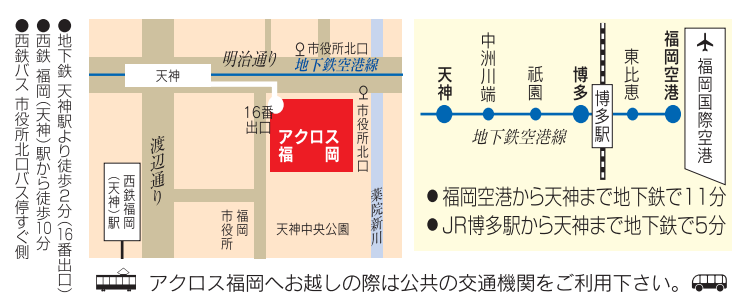
文化観光情報ひろば **092-725-9100** (10:00~18:00)  
 アクロス福岡チケットセンター **092-725-9112** (10:00~18:00)  
 施設利用お問い合わせ **092-725-9113** (10:00~18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>

最新のチケット情報、文化観光情報をはじめ、各施設のイベントスケジュールや施設の空き情報もご覧いただけます。アクロス友の会のご入会も可能です。

(財)アクロス福岡は12月29日(土)~1月3日(木)を年末年始休業とさせていただきます。

### 交通アクセス



# ACROS 12

2007 DECEMBER

Music アマデウス室内オーケストラ with 天満敦子  
 Culture 匠にであう  
 Event アクロス福岡イベントスケジュール



音楽・文化・観光・イベント情報満載!  
 アクロス福岡情報誌「アクロス」

## インターネットは光の時代へ。

光がかなえる、家族の新しいライフスタイル。あなたも光デビューしてみませんか?

フレッツ 光 プレミアム

■お申し込み・お問い合わせは **NTT西日本フレッツ受付センター** [受付時間]午前9時~午後9時/土曜・日曜・祝日も受付中(年末年始を除く) 電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようお願いいたします。

**0120-116116** フレッツ光 検索 または <http://flets-w.com>



## CONTENTS

- P.02 朝岡聡の音楽三昧  
「音楽会とお洒落」
- P.03 アマデウス室内オーケストラ  
with 天満 敦子
- P.04 九響だより 秋山 和慶さん  
首席指揮者・ミュージックアドバイザー  
We love 音楽  
～西区フィルハーモニーオーケストラ～
- P.05 音楽百花繚乱  
「ジルヴェスター・コンサート」
- P.06 匠にであう  
中野 親一さん
- P.07 風景ふくおか  
JR大行司駅～東峰村～
- P.08 (財)アクロス福岡  
主催・共催・協賛イベントスケジュール
- P.10 館内イベントスケジュール
- P.15 アクロス福岡 文化観光情報ひろば！ からのお知らせ
- P.16 チケット発売情報、「友の会」ご案内

### (財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」12月号

編集発行／(財)アクロス福岡 文化広報グループ  
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号  
TEL: 092-725-9115  
URL <http://www.acros.or.jp>

発行日／2007年11月1日  
発行部数／30,000部

配布場所／アクロス福岡館内、JR・西鉄各駅、福岡銀行・西日本シティ銀行の各支店窓口、天神周辺ホテル、情報プラザ(福岡市役所1F)、九州のチケットびあスポット、福岡県内の図書館、県民情報センターなどにて無料配布

印刷／大成印刷(株)

©(財)アクロス福岡  
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮下さい

※主催者の希望または、作成日の関係等により、ここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。(2007年10月20日現在の情報です。)  
※情報誌「ACROS」並びに財団法人アクロス福岡に対する皆さまのご意見・ご要望をお寄せ下さい。



## 音楽会とお洒落



コンサートやオペラに出かける時にどんな服装で出かけるべきか迷う…なんて経験はありませんか。きちんとした「いでたち」でお洒落な格好が理想なのはわかっていても、どの程度のお洒落をするべきか。

欧米ではオペラのシーズン開幕や新演出の初日はググッとのお洒落度が増します。ロングドレスの御婦人方やタキシード姿の紳士達。豪華な衣装を自然体で身につけているところが素敵です。音楽祭でゴージャスなのはザルツブルク音楽祭。赤絨毯がひかれた劇場入口付近にはシャンパングラス片手のセレブ達が大集合。着飾った紳士淑女が優雅に談笑する様子は昔の宮廷文化もかくあったのか…と思わせるか如き、上流階級の空気を濃厚に実感させてくれるものがあります。

…とは言っても、これらは特別なケースで、皆様が国内の普段のコンサートでいつも実践なさるのは現実的ではないですよね。では音楽会のお洒落の基準はどこに置けばよいのでしょうか？僕はこんな風に考えています。それは演奏する人への敬意をいかに表わすかに尽きるのではないかとね。

お洒落とは自分が意識して飾ることで変身し、周囲に特別観を伝えるものです。自分自身が気分良くなるのは勿論ですが、お洒落の真意を伝える相手が存在してこそ楽しいもの。コンサートやオペラでは、舞台上で演奏するアーティストに特別な気持ちを表わすのがお洒落だと思います。

ステージ上から客席を見ると、一人一人のお客様の表情や格好が驚くほどよく分かるのです。幕が開いて舞台に進み出た時に、お客様がプログラムに寄せる期待感…それは客席の様子を一目見ただけで実感できるのですよ。大事なのは、あなたがその日のアーティストにどのくらい期待しているかという事。たとえ直接お話しはできなくても「あなたを尊敬して、演奏に心から期待していますよ！」という意思表示がお洒落です。

お洒落は自分のこころの中を表わしているもの。自分に正直になればお洒落も自ずと定まるわけです。

### 朝岡 聡

フリーアナウンサー・コンサートソムリエ/クラシック音楽に精通してクラシックコンサートの企画構成・司会等で活躍。30年以上の演奏歴があるリコーダーは、トークつきの演奏会を開くなどの音楽愛好家でもある。また「音楽の友」「チケットクラシック」等の音楽雑誌への連載もしている。

# Music

## 待望の再演が決定。12月の福岡に 天満 & アマデウス室内オーケストラの 暖かい音が鳴り響く

### アマデウス室内オーケストラ with 天満 敦子

天満敦子とアマデウス室内オーケストラの演奏会は2005年のクリスマス・コンサート以来となる。その演奏会は、音楽の素朴な暖かみを伝えるものとして好評を得た。その組み合わせが、再び12月のアクロスに帰ってくる。

天満さんには一度取材でお目にかかったことがあるのだが、とても暖かい人柄で、同時に音楽に対する情熱に溢れていて、それが会話から自然に伝わってくる方だった。彼女の代名詞ともなったホルムベスクの「望郷のバラード」や、個人的に親交のある作曲家の小林重星さんを語る時には、その音楽への愛が言葉の中に溢れてくるようだった。演奏も常に情熱的と言って良いだろう。聴衆に熱く訴えかけてくる。だからこそ、ファンになってしまう聴衆が多いのだ。



アマデウス室内オーケストラはポーランドの団体で、指揮者アグニエシュカ・ドゥチマルが率いている。天満さん曰く「アメリカナイズされていない、昔のヨーロッパのような素朴な音を出すオーケストラ」だそうだ。前回はチャイコフスキーやピアソラといったプログラムだったが、今回は天満さんをソロに迎えたパッハの協奏曲や、今年没後100年を迎えたノルウェーの作曲家グリーグの「ホルベルク組曲」がメインとなる。この「ホルベルク組曲」だが、バロックの音楽スタイルを取入れた作品で、弦楽合奏曲として非常に有名なものである。グリーグの中では異色の作品と言えるのだが、しかし、非常に聴きやすい美しい作品なので、これまで聴いたことがないという方にもお奨め出来る。

天満さんが無伴奏で「グリーンズリーブス」と「ロンドンデリーの歌」を演奏するのも聴きものだ。イギリスとアイルランドの民謡として知られるこの2曲は、日本でもお馴染みのメロディだが、それをソロ・ヴァイオリンで歌い上げる。懐かしさを感じさせる旋律が天満さんの腕によって、どのように広がりを持つのか、楽しみである。またオーケストラとの共演による「望郷のバラード」



は、ぜひもう一度聴きたいという方が多いだろう。ルーマニアの隠れた名曲として知られるが、歴史の哀愁とでも言いたくなるそのメロディが、作品に共感する演奏家によって演奏されると、さらに深みを増す。

冒頭にはモーツァルトの軽やかな響きも聴くことが出来る。前回以上に多彩な音楽世界を体験できるコンサートになりそうだ。

(音楽ジャーナリスト・片桐卓也)

かたぎり・たくや 1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続ける他、NHK・FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

### アマデウス室内オーケストラ with 天満 敦子

2007.12.19(水) 19:00開演  
福岡シンフォニーホール  
入場料 S/5,000円(ペア券9,000円)  
A/4,000円(学生各席1,000円引き)

ヴァイオリン:天満 敦子  
室内楽:アマデウス室内オーケストラ  
プログラム  
モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク  
小林重星:タンゴ・ハボネス  
ホルムベスク:望郷のバラード  
グリーグ:ホルベルク組曲op.40 ほか

### アクロス・ランチタイムコンサート vol.9 福岡県・江蘇省友好提携15周年記念

## 中国楽器六重奏

～南京の若き精鋭たち～

「アクロス・ランチタイム コンサート」は、シンフォニーホールで上質の音楽をランチ料金でお楽しみいただける、人気のシリーズコンサートです。今回は、福岡県と江蘇省との友好提携15周年、そして日中国交正常化35周年を記念して、中国で最も歴史のある総合芸術大学、江蘇省南京芸術学院の若き優秀な奏者をお招きし、中国民族楽器の演奏をお届けいたします。大陸的で、どこか懐かしいノスタルジックな気持ちになる中国民族楽器の音色を存分にご堪能ください。

※同日には南京芸術学院副院長による特別講演会も開催されます。詳しくはP8をご参照ください。



### 2007年12月18日(火) 12時開演(13時終演) 福岡シンフォニーホール

【入場料】1,000円(全席自由)

出演:南京中国民族楽器六重奏団  
任潔(箏)、陳靜(二胡)、王璇(揚琴)、  
賈興(竹笛)、張鈺(笙)、童童(琵琶)

曲目:さくら(揚琴)、一輪の花(二胡)、  
香妃情(琵琶・箏・揚琴)、雪山春曉(笙)、  
江南の春(箏・竹笛・笙・揚琴・琵琶) ほか

お問い合わせ:アクロス福岡チケットセンター(2F)  
☎ 092-725-9112

# 九響だより

九響メンバーへのインタビューコーナー
第18回ゲスト
首席指揮者・ミュージックアドバイザー
秋山 和慶さん



リードすることにより音やタイミングが揃って、それがオケの音色になってきます。楽譜という基本の材料は同じでも、客演指揮者それぞれの塩加減や薬味などの味付けの変化に即対応ができ、また、その中で九響カラーを出していけるようになりたいですね。

### 皆さんにメッセージを

**秋山さん**：寝間着でCDをゆっくり聴くのもいいですが、やはり実際の演奏会に足を運んで演奏家の生の息遣いを感じていただきたいですね。もちろん我々もお客様の反応を感じながら、お互いの「空間」でのコミュニケーションを楽しんでいただけるよう、ぜひアクロスでの定期演奏会にお越しください。

<b>秋山 和慶</b> (あきやま かずよし)
出身地: 東京都
趣味: 鉄道
特技: 鉄道模型の制作(スクラッチビルド)
好きな食べ物: 博多ラーメン

■財団法人 九州交響楽団  
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50  
TEL:092-822-8855  
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyo>

### 指揮者を目指すようになったきっかけは?

**秋山さん**：中学生の時、桐朋学園に通う友達から演奏会に誘われました。オーケストラが好きだったので「子供のオケなんて」と思いながら聴きに行ったのですが、その素晴らしい演奏に非常にショックを受けました。その時の指揮者が齋藤秀雄先生、学生指揮者が小澤征爾さんだったわけですが、演奏を聴いてどうしても桐朋のオケに入りたいと思っていました。ピアノは弾いていましたが「ラップでも太鼓でも何でもいからとにかく入りたい」と小澤さんに話したところ、「よし!俺についてこい」と齋藤先生の所に連れて行かれ、「それなら指揮をやれ」と言うことになったんです。

### 齋藤先生のご指導はいかがでしたか?

**秋山さん**：昔堅気の親方で、我々が一人前の職人(指揮者)になるために、徹底的にシゴかれました。練習して出来ないのであれば様々な方法で出来るようになるまで教えてくれますが、出来るのにサボっているとか本気で怒られました。「出来るのになぜやらない!」とカミナリが落ちます。小澤さんなんてレッスン中に先生の家から裸足で逃げ出したと言う有名なエピソードがあるくらいです(笑)。でも先生が亡くなる日「怒って悪かった。生徒を教えるのに怒るのは、自

分が教師としての才能がなかったからだ。お前たちが人を教えるときは、徹底的に教え方を追求しろ」と言われたのを今でも良く覚えています。だから先生から「教師失格」と言われないよう絶対に怒鳴らず、いろんなやり方で前に進めるように常に考えるようにしていますね。

### 九響首席指揮者4年目を迎えました。目標としていることは?

**秋山さん**：どんな曲・指揮者にも対応できるよう、演奏者の技術的な「引き出し」をたくさん作ることが重要です。そのためにもまずは個々の演奏者のレベルアップを目指しています。新しい曲にもどんどんチャレンジしながらレパートリーの拡大・充実を図りたいですね。

### 九響では今年4月に管・打楽器セクションの首席制度が導入されましたね。

**秋山さん**：世界的な傾向として常任指揮者が数多くの本番を振るオケは少なくなってきています。お客様も指揮者のキャラクターの違いを楽しみたいという反面、オケの特徴を出さなければならぬ矛盾があります。そのためにも首席制度の導入によって各セクションのトップが軸となり、しっかりした音を作り上げていくための体制が整ったと言えます。常に同じ人が

## We♥音楽

アマチュアオーケストラの特徴や活動内容をご紹介します!

## 西区フィルハーモニーオーケストラ

西区フィルハーモニーオーケストラは、九州交響楽団クラリネット奏者の水崎徹音楽監督のもと、市民文化の創造と音楽文化の振興に貢献することを目的として平成10年に発足しました。水崎先生をはじめ、弦トレーナーに同じく九響ヴァイオリン奏者の荒川友美子先生・ヴィオラ奏者の田辺元和先生、木管トレーナーに松井裕子先生と、プロの先生方に日ごろの練習から指導していただけるというとても恵まれた環境にあります。また「西区市民オーケストラを育てる会」の皆様にも応援していただきながら活動をしています。



福岡シンフォニーホールでの定期演奏会

主な演奏活動としては、年1回の定期演奏会と年明けに行うニューイヤーコンサート、秋頃に開催するアンサンブルコンサートなどがあります。毎回九響のメンバーを中心に福岡で活動するプロ奏者の方々をお招きし、プロ奏者と一緒になってひとつの「音楽」を創りあげながらお客様に喜んでいただける演奏ができるよう、団員ひとりひとりが常に前向きに音楽に取り組んでいます。九響ソロコンサートマスターの豊嶋泰嗣氏との共演も3回を数えました。

ほかにも、「西区で第九を歌う会」の皆さんとの「第九演奏会」を行うなど、地元西区のイベントや他団体との共演にも盛んに取り組んでいます。2007年10月には、アマチュアには極めて希なバレエ全幕(「くるみ割り人形」)上演の機会に恵まれ、オーケストラ・ピットでの演奏は他では得られない貴重な経験となりました。

2008年1月13日には、西市民センターにて「ニューイヤーコンサート」を開催します。水崎先生の軽快なトークとともに気楽にクラシックコ



第7回ニューイヤーコンサートの様子

ンサートを楽しんでいただけたらと思います。また記念すべき第10回定期演奏会を2008年6月7日にアクロスの福岡シンフォニーホールで開催します。私達の10年の歩みの集大成として、大曲、マーラーの交響曲第5番に挑みますので、ぜひ聴きにいらしてください。

毎週土曜日17:00より、福岡市西区今宿のJA福岡市今宿支店にて練習を行っています。随時全パートの団員を募集していますので、西区民の方に限らずご興味のある方は、気楽に楽器を持ってお越しください。

また、「西区市民オーケストラを育てる会」の会員も随時募集しております。詳細はホームページをご覧ください。

■西区フィルハーモニーオーケストラ  
連絡先: 西区市民オーケストラを育てる会  
角谷 静江 TEL:090-6293-8637  
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~np0/>

## Vol.9

内外の音楽祭・音楽イベントの魅力を紹介!

# 音楽\*百花繚乱

### ジルヴェスター・コンサート (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団)

今月と来月は年末年始の音楽シーンを彩る、地球規模のビッグ・イベントをご紹介します。まずは暮れの名物コンサートから。

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団による恒例のジルヴェスター・コンサート。ジルヴェスターSilvesterとはドイツ語で大晦日のこと。

お気づきのよう、ジルヴェスター・コンサートというのは、ドイツ語と英語を並べた「日本語」です。語学好きの方のために書かせていただくと、かの地での表記(ドイツ語)は、Silvesterkonzert der Berliner Philharmoniker。英語のつづりは書きませんが、ベルリン・フィルハーモニックのニューイヤーズ・イヴ・コンサートとなります。

歴代の同フィル首席指揮者が腕を振るうコンサートで、ということは1988年までヘルベルト・フォン・カラヤン(1908~1989、来年生誕100年!)が取り仕切っていた。オーソドックスな選曲による居住まいの正しい、重厚な雰囲気のコントラクトが多かった。少年時代のキーシンが巨匠カラヤンのもとで堂々チャイコフスキーを弾いたときのことをよく覚えている。

90年以降はクラウディオ・アバド、サー・サイモン・ラトルに引き継がれ、雰囲気がだいぶ変わった。オペラの名場面あり、ガーシュウィンあり、作曲家のメモリアルイヤーを意識した内容ありで、年に一度のお楽しみ度が以前



Information ジルヴェスター・コンサート(ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団) 12月29日~31日 URL: <http://www.berliner-philharmoniker.de/> (ドイツ語・英語)

にもまして高まったといえる。なおベルリンの壁が崩壊した1989年の大晦日は、カラヤンに可愛がられた小澤征爾が晋友会合唱団(故・関屋晋氏が指導した合唱団連合)を交えてオルフの「カルミナ・ブラーナ」を披露した。「カルミナ」は2004年にラトルも指揮している。昔話が長くなってしまった。

さて今年(12月29日、30日の夜と31日の夕方開催)は、ラトル流ロシア音楽名曲選。ロシア5人組のボロディンとムソルグスキーの味わい深く、かつドラマティックな舞曲に前奏曲、交響曲が演奏され、最後はラヴェル編曲の「展覧会の絵」で締めくくられる。開演は31日の午後5時15分(日本時間元旦の午前1時15分)。ところはベルリン・フィルの本拠地フィルハーモニーだ。NHK・BSによる衛星生中継が行なわれるようになって、もう随分になる。



ジルヴェスター・コンサートはベルリン・フィルの専売特許ではない。一番の老舗はライブツィヒ・ゲヴェントハウス管弦楽団かな。つまりドイツ語圏の楽都で行なわれる大晦日コンサートは、みんなジルヴェスターというわけ。ベートーヴェンの「第9」をよく見かける。いっぽう大晦日のオペラハウスと言えばヨハン・シュトラウスの「こもり」が定番だ。

大晦日/年越しの音楽イベントは近年、日本でも華盛り。でもベルリン・フィルのジルヴェスターは注目度において、やっぱり別格的な存在である。鬼才ラトルの仕掛けは、さて。

(音楽評論家・奥田佳道)

おくた・よしみち 音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動(九響定期の曲目解説も)のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭企画アドバイザー。朝日カルチャーセンター<新館>講師。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。

## 匠にであう 第九回

匠ギャラリー／アクロス福岡2階



中野親一さん(62歳)  
shinichi nakano

もうすぐ新年を迎える。十二支でいえば、始まりの「子」の年である。この時期になると、来年のえとのマスコットをよく見かける。古くから招福や厄よけの縁起物として底堅い人気がある。博多人形商工業協同組合(武吉國明代表理事)でも、毎年、組合員の有名作家の手によるえとの博多人形を制作している。

同組合が匠ギャラリーでえと人形の展示会を開催してきて今年で13回。2巡目に入るわけだ。その会場で絵付けの実演を担当している博多人形師、中野親一さんが今回の匠だ。同組合の副理事長でもある。

福岡市中央区白金の工房に匠を訪ねると、愛らしいねずみの三番叟など2種類の人形が絵付け中だった。絵筆を素早く動かし、色を付けていく。縁起物だけに、赤や青、緑と鮮やかな色が多い。素焼きのねずみに生命が吹き込まれ、躍り出てる感じだ。

「縁起ものですから、めでたい意匠が好まれます。毎年求めてくれる人が多いので、同じものは作れません。当たれば、千単位で注文が殺到します。作るのが間に合わず、電話を取るのも怖いほどです。もちろん、その逆もありましたよ」と話す。

## 幅広い年代に愛されるえと人形

えとのマスコットは焼き物の他にも、鋳物、一刀彫、ガラスなどバラエティーに富む。産地間競争も激しいわけだが、博多人形のえとは、毎年15～20万体が全国に出ていくと見られる。そ

## えとの博多人形——招福と厄よけの縁起物

博多人形「子」のえと展  
12月1日(土)～12月8日(土)

博多人形の有名作家約40名が制作したえと人形のなかから厳選した120点を展示、即売します。会場では中野親一さんの絵付けの実演も行われます。



の25%ほどを卸す後藤博多人形の後藤達朗社長は、「ずっとコンスタントに売っていて減りません。最も力を入れている商材のひとつ」。その人気の秘密を「置物のほかにも壁掛け、土鈴などバリエーションが豊富なこと。値段も500円から2、3万円と幅広いこと」と、後藤社長は見る。人形を求める人の大半は女性だが、えとは男性も買って行く。「団塊の世代が厄年を迎えているので、厄よけのお守りとして需要が増えるのでは」と、期待している。

「素焼きに着色する博多人形は、陶器などに比べ色が豊富で鮮やか」と中野さん。小島与一の流れをくみ美人もので定評のある人形師の家に生まれた。サラリーマンを経験した後、父親に弟子入りして以来42年。「父は見て覚えるという一切教えてくれません。わたしは山笠人形を作りたくてこの道に入った」という。博多祇園山笠人形の制作は、父・親夫さんの死後まわってきた。それも、年中飾ってある櫛田神社の飾り山。すでに独立していたが、神経性胃炎で体調を崩すほどの重圧だったという。「山笠人形は年に1度だけ、しかも2か月で仕上げなければならない。博多人形と全く違った。親父と同じ出来栄えと言われたときにほっとしました」。今は櫛田神社の他にも2か所の飾り山を作る。中野さんの色遣いは、絢爛豪華な山笠人形の制作で洗練されたようだ。

力感ある武者ものを得意とし、福岡市主催の第22回博多人形新作展で最高賞の内閣総理大臣賞を射止た他に賞歴も多彩。伝統工芸士でもある。与一賞特選ものになっているが、「このごろ美人ものを作りたいと思うようになりました。ようやく女性の色気が分かる年になったのでしょうか」

(文・安藤憲孝)

## ■問い合わせ

博多人形商工業協同組合 092-291-4114 092-291-8007  
あんど・のりたか 年甲斐もなく好奇心が強い。無論、全てにそうではないが、特にモノ作りの現場でいつの間にか身を乗り出している。創造の世界が新鮮に映る。衰えそうもない好奇心に当分、付き合っていくか…

風景  
ふくおか

絵・帆足嘉之

だいぎょうじえき  
JR大行司駅

〜東峰村〜

濃い緑の山々を背景に、白いペンキで彩られた木造の小さな建物。そこには線路もなければ列車を待つ乗客の姿もありません。ただ「大行司駅」と書かれた小さな看板だけが、そこが駅であることをものがたっています。

駅舎の中はガラス窓から差し込む光で白い壁が引き立ち、何気なく貼られた村のお祭りのポスターも鮮やかに見えます。待合室には使い込まれた木製のベンチが置かれ、その向こうには無人駅となり人影のなくなった改札口が、訪れる人を静かに迎えています。

明治から昭和にかけて、大行司駅のある旧宝珠山村には炭坑がありました。炭坑から石炭を運ぶため鉄道が敷かれ、駅は昭和21年に開業しました。宝珠山炭坑を経営していたのは「筑豊の炭坑王」と言われた伊藤傳右衛門。傳右衛門はここに当時日本一といわれた衛生で快適な抗員住宅や治療所、浴場を作り、炭坑には多くの人が集まりました。最盛期には村の人口は現在の約3倍の8000人



大行司駅から筑前岩屋駅の間には3つのめがね橋があります。この奈良尾のめがね橋は、テレビ番組で「日本一美しい鉄道橋」として紹介されました。12月1日から16日までライトアップされます。



大行司駅のホームは駅舎から71段ある階段をのぼったところにあります。ホームからの眺めは最高です！

近くにもなったといわれています。

現在も開業当時の姿をとどめる大行司駅。炭坑の閉山から44年が過ぎ当時の賑わいは去っても、今も地域の足として欠かせない存在です。また最近ではその懐かしくあたたかいたたずまいに惹かれて訪れる人も多く、新たな賑わいの始まりを感じさせています。

文・文化観光情報ひろば 高澤直美

## ■東峰村ウォーキング“めざせ! 歩王”

東峰村では豊かな自然の中で楽しむウォーキングイベントを開催しています。

## ・ナイトウォーキング

会期 12月1日(土)  
受付時間 16:00～18:00  
ライトアップされためがね橋と、澄んだ空気の中星空を眺めながら歩きます。

スタート・ゴール/JR大行司駅 約6km

## ・早春ウォーキング

会期 2月下旬  
春の息吹を感じる早春の宝珠山地域を歩きます。  
スタート/JR筑前岩屋駅 ゴール/JR大行司駅 約8km  
問合せ 東峰村企画振興課 0946-74-2311

## ■いぶき館

伊藤傳右衛門が飯塚の邸宅の一部を旧宝珠山村に移築し、「炭坑倶楽部」として利用していたものを復元して作られました。傳右衛門や宝珠山炭坑の歴史を紹介しています。

問合せ 東峰村大字福井2296-1(JR大行司駅から徒歩約7分)  
0946-72-2232

■今月のアンケートプレゼント 匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「上野焼」をプレゼントいたします。

匠ギャラリーでは、福岡県を代表する民芸品を常設展示。また、週替わりで企画展を開催しています。福岡の匠の技にふれてみませんか？

※その他の企画展の予定は13ページをご覧ください。

## 12月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

**交流ギャラリー**

**匠ギャラリー**

**ハワイエ**

**コミュニケーションエリア**

● 博多人形「子」のえと 展 ~8(土) P13

● 博多焼 藤崎山新作品展 ~13(日)

● 重松 希 魚描展「AT MARKET」 ~13(日)

● 絶滅危惧種 クロツラヘラサギって知っていますか? ~9(日) P13

● パソコンで創ろう年賀状教室 ~9(日) P14

● 星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ ~16(日) P14

● 福岡二紀会 小品展 ~16(日) P13

● 星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ(交流関連展)- ~14(金) P14

● J:COM劇場ふくおかむかしばなし 原画 & 第3回むかしばなし感想文コンテスト受賞作品展 ~23(日) P14

● 織工房ひろ 織彩遊展 ~23(日) P13

● 花と美の水彩画 二人展 ~23(日) P13

● 幕末のファーストレディ「篤姫」展 ~28(金) P14

● 榎灰釉で作る器と久留米餅の創作 ~1/6(日) P13

● 花風景押し花展(IV) ~1/6(日) P13

● 九州大学美術部展示会「四号展」 ~27(木) P14

### 福岡県・江蘇省友好提携15周年記念 南京芸術学院 特別講演会

入場無料  
要申込

日時:2007年12月18日(火) 18:00~20:30 会場:アクロス福岡7階 大会議室  
 第1部 講演会「南京の歴史にあらわれた古琴」  
 講師:劉承華氏(南京芸術学院・南京音楽学院副院長)  
 第2部 対談 劉承華氏  
 矢向正人氏(九州大学大学院准教授・芸術工学研究院音響部門)  
 総合司会/中村滋延氏(九州大学大学院教授・芸術工学研究院音響部門)  
**【申込方法】**氏名・電話・住所をご記入のうえ、ハガキかメールもしくはファックスにて下記までお申込みください。(申込締切:12月14日(金)必着)  
 〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9-1  
 九州大学大学院 芸術工学研究院音響部門 栗原研究室「劉承華特別講演会」係  
 FAX:092-553-4556 e-mail:kurihara@design.kyushu-u.ac.jp

### アクロス円形工房より「卒業」作品募集のお知らせ

アクロス福岡がお届けする音楽・舞台・空間の実験工房「アクロス円形工房」。3月の公演では皆さまから「卒業」をテーマとした短編文芸作品を募集し、その作品の語りと音楽で「卒業」をコラージュしていきます。  
**【2007 アクロス円形工房Ⅱ】**  
 日時:2008年3月9日(日) 会場:アクロス福岡 円形ホール テーマ:「卒業」  
**【応募要項】**  
 詳細はアクロス福岡のHP (<http://www.acros.or.jp>) をご覧いただくか、下記にお問い合わせください。  
**【問い合わせ先】**  
 財団法人 アクロス福岡 事業部内「アクロス円形工房」係  
 TEL:092-725-9317 FAX:092-725-9102

### アクロス・レインボーコンサート ~アクロス福岡よりあなたの町へ音楽を!~

入場無料

(財)アクロス福岡 コンサート最新  
 岡がみなさまの町と共に開催するりの会場へぜひお越しください!  
**①サンレイク** かすや(粕屋町立生涯学習センター)  
 日時:12月8日(土) 14:00  
 出演:後藤 龍伸(ヴァイオリン)  
 山崎 望山(尺八)、みやざき都(琴)  
 時津 りか(コントラバス)  
**②なつき文化** ホール(嘉麻市)  
 日時:12月8日(土) 18:00  
 出演:井手口 博文(トランペット)  
 古賀 敦子(トランペット)  
 田中 大輔(ホルン)、吉田健太(チューバ)  
 村岡 淳志(トロンボーン)

## 1月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

● 榎灰釉で作る器と久留米餅の創作 ~1/6(日)

● 花風景押し花展(IV) ~1/6(日)

● 伝統工芸 博多おきあげ(押絵)羽子板展 ~13(日)

● 高取焼 藤崎山新作品展 ~13(日)

● 重松 希 魚描展「AT MARKET」 ~13(日)

● 絶滅危惧種 クロツラヘラサギって知っていますか? ~9(日) P13

● パソコンで創ろう年賀状教室 ~9(日) P14

● 星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ ~16(日) P14

● 福岡二紀会 小品展 ~16(日) P13

● 星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ(交流関連展)- ~14(金) P14

● J:COM劇場ふくおかむかしばなし 原画 & 第3回むかしばなし感想文コンテスト受賞作品展 ~23(日) P14

● 織工房ひろ 織彩遊展 ~23(日) P13

● 花と美の水彩画 二人展 ~23(日) P13

● 幕末のファーストレディ「篤姫」展 ~28(金) P14

● 榎灰釉で作る器と久留米餅の創作 ~1/6(日) P13

● 花風景押し花展(IV) ~1/6(日) P13

● 九州大学美術部展示会「四号展」 ~27(木) P14

● 博多人形「子」のえと 展 ~8(土) P13

● 博多焼 藤崎山新作品展 ~13(日)

● 重松 希 魚描展「AT MARKET」 ~13(日)

● 絶滅危惧種 クロツラヘラサギって知っていますか? ~9(日) P13

● パソコンで創ろう年賀状教室 ~9(日) P14

● 星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ ~16(日) P14

● 福岡二紀会 小品展 ~16(日) P13

● 星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ(交流関連展)- ~14(金) P14

● J:COM劇場ふくおかむかしばなし 原画 & 第3回むかしばなし感想文コンテスト受賞作品展 ~23(日) P14

● 織工房ひろ 織彩遊展 ~23(日) P13

● 花と美の水彩画 二人展 ~23(日) P13

● 幕末のファーストレディ「篤姫」展 ~28(金) P14

● 榎灰釉で作る器と久留米餅の創作 ~1/6(日) P13

● 花風景押し花展(IV) ~1/6(日) P13

● 九州大学美術部展示会「四号展」 ~27(木) P14

### アクロス文化交流展 「星と文化と平和の里づくり-星野村からのメッセージ」

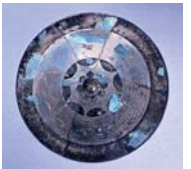
入場無料

星野村の星のふるさと公園内には「平和の塔」があって、広島原爆の残り火を持ち帰った一人の村民の意志を受け継ぎ「平和の火」として灯し続けています。この火を中心とした公園内の、様々な施設の紹介に加え、星野村のお茶、水、四季折々の自然と人に営みが織りなすメッセージをご紹介します。  
**【日時】**12月12日(水)~12月16日(日) 10:00~18:00 (最終日は16:00まで)  
**【会場】**交流ギャラリー

### 文化であい塾 「魏志倭人伝と伊都国」

P12

「魏志倭人伝」に登場する伊都国は、代々王により統括され、女王国魏の帯方郡との交渉・交流にも深く関わったことが記録されています。近年の発掘調査の成果資料を交えながら、伊都国研究の「旬」をお話します。  
**【日時】**12月5日(水) 14:00~15:30 (要事前申込・先着70名)  
**【講師】**岡部裕俊 (伊都国歴史博物館学芸員)  
**【会場】**セミナー室2  
**【受講料】**500円



### 福岡二紀会小品展

入場無料

福岡二紀会は、二紀会全国支部の一つです。毎年100号以上の大作を国立美術館に出品していますが、今回は仲間たちの小品を集めた初めての展示会です。約30点を展示いたします。



**【日時】**12月10日(月)~12月16日(日) 10:00~18:00 (最終日16:00まで)  
**【会場】**ハワイエ

### (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベント お問い合わせ先

匠ギャラリー、ハワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ  
 各種コンサート、クラシックセミナー  
**文化観光情報ひろば ☎092-725-9100**  
**アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112**



## 国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

6カ国同時通訳ブース、リアプロジェクター方式の120インチ透過スクリーンやAV設備など、国際会議の進行にも充分対応可能な設備が備わっています。また、学会、講演会、社内会議など幅広い活用が可能です。(スクール形式200席、傍聴席100席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
11/29(木)~12/1(土)	9:00 ┆ 17:00	第2回人工環境デザイン国際シンポジウム	九州大学21世紀COEプログラム「感覚特性に基づく人工環境デザイン研究拠点」の研究成果を紹介する。	入場無料(要整理券) 九州大学芸術工学研究院 梶原研 ☎092(553)4522
5(水)	11:00 ┆ 17:00	就活体感フェスタ in 福岡	2009年3月卒業予定者へ、就職活動のノウハウや心得などを伝授します!	入場無料 株式会社リクルート イベント事務局 ☎092(733)3801
8(土)	13:00 ┆ 17:00	「有明海生物生息環境の再生に向けて」第3回 国際シンポジウム	有明海再生に向けての研究プロジェクトの紹介とともに、米国から専門家を招き、講演とディスカッションを行います。	入場無料 「有明海生物生息環境の俯瞰型再生と実証試験」事務局 ☎092(802)3400
20(木)	13:30 ┆ 17:00	穴吹工務店 オープンセミナー	会社説明会	入場無料 穴吹工務店 本社人事部 ☎0120(384)314

## セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
12/2(日)・9(日)・23(日・祝)	10:00 ┆ 12:00 (23日のみ17:00まで)	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。75年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092(845)3634
8(土)	10:00 ┆ 16:00	第13回 パソコンで創ろう年賀状教室	今回で13回目を迎えます。高校生が先生となりコンピュータを使った年賀状の作成をお手伝いします。ご来場をお待ちしています。	入場無料 福岡市立博多工業高校画像工学科 ☎092(862)6575
12(水)	10:00 ┆ 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎092(511)1695
12(水)	13:30 ┆ 16:00	茶花教室	季節の野の花を茶室の床の間から、暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 ☎0952(23)3413
16(日)	14:00 ┆ 15:00	外国人のための日本文化いろは講座 お正月編 (作法・年越しそば・雑煮・お屠蘇)	これから日本文化を学ぼうとしている外国人の方へ暮らしに役立つ日本の習慣やマナー、禅の心を紹介いたします。(言語/英語・日本語)	入場無料(要事前申込、先着40名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

## セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
12/5(水)	14:00 ┆ 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/魏志倭人伝と伊都国 講師/岡部裕俊(伊都国歴史博物館学芸員)	受講料: ¥500(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
8(土)	14:00 ┆ 15:30	アクロス・文化カレッジⅡ	テーマ/文化財シリーズ・福岡の仏像① 講師/高井琮玄(大仏師)	3回通し券: ¥3,000(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
9(日)	10:00 ┆ 16:00	第13回 パソコンで創ろう年賀状教室	今回で13回目を迎えます。高校生が先生となりコンピュータを使った年賀状の作成をお手伝いします。ご来場をお待ちしています。	入場無料 福岡市立博多工業高校画像工学科 ☎092(862)6575
11(火)	14:00 ┆ 15:00	骨折を予防する食生活	講師/藤本弘子(管理栄養士)	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎092(631)1160
13(木)	19:00 ┆ 21:00	働く女性のための あずばる天神サテライト講座	働きながら子育ても両立したいと考えている女性のために、(株)マザーネット上田理恵子さんが、役にたつ知恵とヒントを講演します。	入場無料 福岡県男女共同参画センター あずばる事業推進課 ☎092(584)1261
15(土)	14:00 ┆ 16:00	働く女性のための あずばる天神サテライト講座	パートや派遣で働く女性のために知らないと思える保険・税金・年金の話や社会保険労務士でFPの菅野美和子さんがわかり易く解説します。	入場無料 福岡県男女共同参画センター あずばる事業推進課 ☎092(584)1261

## 匠ギャラリー 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100

福岡県を代表する伝統工芸品(経済産業大臣指定7品目、県知事指定34品目)を展示し、また企画展や制作実演、ビデオ上映を通じて福岡の匠の技にふれることができます。入場は無料です。



開催日	開催時間	催し物	内容
12/1(土)~8(土)	10:00 ┆ 18:00 (最終日16:00まで)	博多人形「子」のえと展	主催/博多人形商工業協同組合 組合員の有名作家40名が来年の幸福と大きな飛躍を願って制作した、「えと」「子」の人形約120点を展示・販売します。絵付け実演も行います。
13(木)~16(日)		あがの上野焼作家二人展	昇龍窯元の酒井俊雄と天郷窯元の西村省二、気鋭の作家二人による作品展です。透彫りや粉引きなど小物から大物まで多種多様な作品約400点を展示・販売します。ロク口の美演と体験も行います。
17(月)~23(日・祝)	10:00 ┆ 18:00 (初日12:00から、最終日16:00まで)	しよくさいゆう 織彩遊展	主催/太宰府織工房ひろ 廣田智子 織を通して糸とふれ合い、彩を通して色の無限、遊を通して織と彩の融合…。マフラー、ストール、マント等のボディーウェア、裂織のバッグ等約200点を展示・販売します。裂織の糸作り実演もあります。
24(月・祝)~1/6(日)	10:00 ┆ 18:00 (初日12:00から、最終日16:00まで) ※12/29-1/3は休館	檀灰釉で作る器と久留米緋の創作	主催/乾太郎窯・大中乾太郎、縫い人うふ布・大中香代子 乾太郎窯は久留米市檀並木の落ち葉や実の灰を釉薬の原料に作陶しています。縫い人うふ布は久留米緋という素材を活かしながら、自由な発想で楽しめる洋服作りを目指します。作品約150点を展示・販売、蹴りロク口の実演もあります。

## ホワイト 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100

公共団体や一般の方に無料開放しているギャラリーコーナーです。絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しています。入場は無料です。



開催日	開催時間	催し物	内容
11/26(月)~12/2(日)		原口敦子写真展「小さな訪問者たち」	主催/原口敦子 家で親の介護をしながら何か楽しみを見つけたかと思いきや、写真を始めました。庭を訪ねてくる蝶、カマキリ、てんとう虫…小さな訪問者たちをマクロレンズでとらえた写真展です。約36点を展示します。
3(月)~9(日)		絶滅危惧種クロツラヘラサギって知っていますか?	主催/尾上和久 クロツラヘラサギは、福岡県にも生息する世界に約1800羽ほどしか確認されていない鳥です。この貴重な鳥に関心を持って頂くきっかけになれば幸いです。写真を約40点展示いたします。
10(月)~16(日)	10:00 ┆ 18:00 (最終日16:00まで) ※12/29-1/3は休館	福岡二紀会小作品展	主催/福岡二紀会 福岡二紀会は、二紀会全国支部の一つで、国立美術館展示に100号以上の大作を毎年出展しています。この度は小品を通して、皆様に美術の身近さを知っていただければと思います。約30点を展示いたします。
17(月)~23(日・祝)		花と実の水彩画 二人展	主催/大久保容子 上野山久美子 折々の季節の中で、心ひかれる花や実を鉛筆でデッサンをして、透明水彩画絵具で着色をしています。花が好きな2人が、それぞれ違う個性で描いた約40点を展示します。
12/24(月・祝)~1/6(日)		花風景押し花展(Ⅳ)	主催/杉本美記 花は私達に沢山の贈り物をしてくれます。可憐で無垢な花たちを、美しい押し花絵にしました。花に微笑み、心なごむ作品展になれば幸いです。約50点を展示いたします。

## 花・遊創華 12/5(水)~10(月) 交流ギャラリー

押し花デザイナーと茶花デザイナーが、生活空間に密着した花いっぱいのライフスタイルをご提案します。特殊技術の花入ガラス、花入木製品、テーブル、灯り、インテリア、ギフト、ブライダルなど。本物の花を施した各商品を会場で直接ご覧下さい。

お問合せ/ワールド・プレスフラワー協会 TEL0942-84-2078



# 交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、内外文化の企画展示、学習・創作活動の発表など、各種展示会として活用できます。(371m<sup>2</sup>)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
12/1(土)~3(月)	10:00 20:00 (初日は12:00から 最終日は18:00まで)	一枚の絵アートフェスタ in 福岡Tenjin	一枚の絵創業40周年記念企画。油絵を中心に日本画・水彩画等、人気作家の新作・力作を多数展示即売いたします。	入場無料 一枚の絵(株) ☎03(5418)8100
5(水)~10(月)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	アクロス文化交流展「花・遊創華」	特殊技術で加工した花入りガラス(テーブル、建材等)、木製の花入りテーブル等のインテリア、ギフト等、押し花、茶花デザイナーによる作品展示。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
12(水)~16(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	アクロス文化交流展「星と文化と平和の里づくりー星野村からのメッセージー」	星野村の星、お茶、水、四季折々の自然と人との営み。碾き臼による抹茶作り体験や、和菓子作り体験をはじめ、星野村の紹介、陶器・民芸品等の展示。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
22(土)~23(日・祝)	9:30 17:00 (最終日は10:00~ 16:00まで)	毎日新聞チャリティー展「全国寄贈書画・陶工芸品即売展」	全国の著名な芸術家をはじめ、文化・芸能人から寄贈された絵画や書、色紙、工芸品などを格安で販売し、益金を社会福祉に役立てる。	入場無料 財団法人毎日新聞西部社会事業団 ☎093(551)6675
24(月・祝)~28(金)	10:00 18:00 (初日は13:00から 最終日は16:00まで)	アクロス・文化交流展「幕末のファーストレディ『篤姫』展」	来年放送のNHK大河ドラマ「篤姫」。薩摩・島津家の分家に生まれながら、江戸幕府の第13代将軍・徳川家定の正室となった篤姫についての紹介や地域PR。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

# コミュニケーションエリア 1F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い、語らう安らぎのフロアです。お昼には無料コンサートが開催されています。



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
11/19(月)~12/2(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	福岡統計グラフコンクール入賞作品展	福岡県内の小学生~一般の方までを対象とした統計グラフコンクールの応募作品の中から、受賞作など約50点を展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
3(月)~9(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	パソコンで創ろう年賀状教室	博多工業高校画像工学科の生徒たちによる学校・学科紹介のパネル展示をいたします。8日(土)と9日(日)には、パソコンを使っての年賀状作りの実演を致します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
6(木)	12:15 13:00	アクロス・フロアコンサート vol.217	出演/荒牧清香、藤松純子、上野美科、小林芳央(ヴァイオリン) 曲目/テレマン:4本のバイオリンのための協奏曲 二長調 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
8(土)	18:00 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.9	ア・カベラの魅力 公募から選出された出演者たちが、美しいハーモニーを響かせます。	入場無料 ミュージック☆ファクトリー事務局 ☎092(553)4452
11(火)~14(金)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	星と文化と平和の里づくりー星野村からのメッセージー(交流関連展)	12月12日~16日までアクロス福岡2階で開かれる同名展示の関連展です。星野村、星のふるさと公園を紹介するパネル等約17点を展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
15(土)~23(日・祝)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	J:COM劇場「ふくおかむかしばなし」原画&第3回むかしばなし感想文コンテスト受賞作品展	J:COM福岡で放送中の「ふくおかむかしばなし」の番組制作に使用した原画を約20点と、感想文コンテスト入賞作品を約20点を展示いたします。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
20(木)	12:15 13:00	アクロス・フロアコンサート vol.218	出演/許斐恭子(フルート)、村上史(ヴァイオリン) 早川恵美(ピアノ) 曲目/星に願いを 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
24(月・祝)~27(木)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	九州大学美術部展示会「四号展」	油絵、アクリル画など様々な技法を使い、テーマも様々ですが、サイズはどれも同じ四号です。四号という限られた大きさでどのような表現ができるのか挑戦した約20点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

# アクロス福岡 文化観光情報ひろば!

からのお知らせ

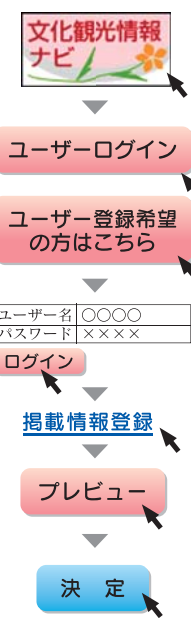
## 文化観光情報ナビ

### 「文化観光情報ナビ」への情報提供について(お願い)

アクロス福岡は、インターネット上で県内市町村・文化施設等との双方向の情報収集が可能となる「文化観光情報ナビ」を稼働しています。このシステムでは、アクロス福岡のホームページから文化や観光に関する様々なイベント情報の発信ができます。コンサートやギャラリー、お芝居、講演会、お祭りなど、ぜひ皆様からの情報のご提供をお待ちしております。

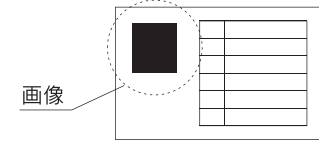
### 利用方法

- ①「文化観光情報ナビ」にアクセス→<http://acros-info.jp> ①
- ②文化観光情報ナビのページ右上の「ユーザーログイン」バナーから画面に入れます。②  
※ID、パスワードをお持ちでない方は、「ユーザー登録希望の方はこちら」バナーをクリックし、ユーザー登録をしてください。  
※おつてID、パスワードを発行します。  
※[ID、パスワード発行対象者]市町村、文化施設、文化団体など
- ③ユーザーID、パスワードを入力します。③
- ④「掲載情報登録」をクリックします。④  
☆貴イベント情報の入力、ユーザー情報の変更(担当の変更等)が直接できます。
- ⑤「掲載情報登録フォーム」にイベント情報を入力(プレビューで掲載イメージを確認) ⑤
- ⑥決定をクリック ⑥



### 画像データの添付 ☆掲載情報には写真を添付することが出来ます。

- ①ファイル形式→GIFまたはJPG
- ②ファイル名は半角英数字で、1MB以下  
※プレビューで掲載イメージをご確認ください。



お問い合わせ (財)アクロス福岡 情報グループ  
TEL:092-725-9100 FAX:092-725-9102  
e-mail:jyouhou@acros.or.jp

## 文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州・山口の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

- 〈提供情報〉
- 文化情報 ●レジャー情報
  - 観光情報
  - 文化活動・講座・募集情報 など

### 文化活動支援情報

アクロスのホームページで文化活動団体やグループ、個人の方に文化活動の支援として、必要な情報を提供しています。  
<http://www.acros.or.jp/>

- 1.助成金情報  
文化活動を支援する、さまざまな助成金情報について提供
- 2.展示施設情報  
県内で作品展などに利用できる施設情報について提供

開館時間: 10:00~18:00  
TEL:092-725-9100  
FAX:092-725-9102  
E-mail:jyouhou@acros.or.jp

### ボランティア通訳ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の見どころをボランティアで紹介しています。(窓口対応 11:00~17:00)



## J:COM チャンネル福岡 (デジタル11ch・アナログ5ch) '07 12月よりデジタル放送11ch無料放送スタート!

### キラ☆スタ学園 特別編 『西陵オケ 伝統と挑戦のメロディ』

福岡市内の小・中・高校を訪れ、キラキラ輝く学校のスターたちを紹介している「キラ☆スタ学園」を拡大し、特別編として放送。福岡市内で唯一の高校生オーケストラ・福岡西陵高等学校管弦楽部の平成19年度の定期演奏会はチャイコフスキーの交響曲第4番。全楽章に挑むが抜粋して完成度を上げるか...定演までの生徒たちの苦悩から本番までに密着しました!

● J:COMチャンネル福岡の視聴をご希望の方は、右記J:COMまでお気軽にお問い合わせ下さい。

www.jcomfukuoka.com

放送日時 '08 1/1(火) 20:00~

◆リポート放送◆  
1/5・12・19・26(土)17:00~  
1/7・14・21・28(月)21:30~  
1/8・15・22・29(火)20:00~

8/10(金)に開催された定期演奏会 九重での合宿の成果は?

0120-999-000 (受付時間) 9:00~21:00 年中無休 〒810-0071 福岡市中央区那の津3-13-10

## ロジャー・ノリントン指揮 シュトゥットガルト放送交響楽団

深き森に宿る、荘厳な響き...

2008年2月2日(土) 開場/13:30 開演/14:00  
福岡シンフォニーホール

【プログラム】  
ヴォーン・ウィリアムズ: 劇音楽(すずめばち)(むずかし屋)序曲  
メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64  
ソリスト/ジャンヌ・ヤンセン(ストラディヴァリの名器「バレーレ」使用)  
ベートーヴェン: 交響曲 第3番「英雄」"Eroica"

【チケット発売窓口】  
テレビ西日本 事業部: 092-852-5507  
チケットぴあ: 0570-02-9999(コード:268-075)※1  
ローソンチケット: 0570-084-008(コード:87225)※1  
ソラリアプラザプレイガイド:(店舗のみ)  
アクロス福岡チケットセンター: 092-725-9112  
TNCスタジオアーツ: 092-852-6111  
TNCグッズショップ博多店: 092-441-9755  
キョードー西日本: 092-714-0159  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>(パソコン専用)  
※一部携帯電話、PUSH、CATV電話、IP電話からはご利用できません。

主催: TNC テレビ西日本 提供: 株式会社 東芝  
協力: (財)アクロス福岡 招聘・制作: フジテレビジョン

お問い合わせ TNC テレビ西日本 事業部: 092-852-5507